

令和4年6月6日

学校評価報告書

学校法人新潟大原学園

大原簿記公務員専門学校新潟校

大原情報医療専門学校新潟校

令和3年度の「自己点検・自己評価総括表」をもとに、学校関係者からご意見を聴取し「学校評価報告書」を纏めました。総括表10項目とも概ね首肯できる内容のものとし、出されましたご意見・ご要望を中心に報告します。なお、専門学校2校の評価は同一であることから一つといたします。

(1) 教育理念・目標・人物像

<現状及び課題>

社会に貢献できる有為な産業人を育成する理念を堅持し、社会経済のニーズに沿った人材育成を目指す。

<学校関係者評価・意見>

- ・大原生の何事にも真面目で一生懸命取り組む姿勢が評価でき、これは人格形成を図る教育理念の成果だと思う。
- ・地元企業や自治体は、自分自身の目標や将来像をしっかり持った学生の入社を期待している。今後とも、新潟を元気にする一翼を担ってほしい。
- ・今の若い人は大人しい人が多い。会社を背負って立つ気概で業務に取り組み、チャレンジ精神を發揮する人材を求める。

(2) 学校運営

<現状及び課題>

教育の質向上のためにも、学校運営は法や諸規定に沿って厳格に取り組み、さらに業務の効率化や合理化を進める。

<学校関係者評価・意見>

- ・コロナ禍の終焉が見えぬ難しい状況ではあるが、教職員の真摯な取り組みは教育面のみならず組織の信頼性を高めることに繋がる。学校の更なる発展を期待したい。

(3) 教育活動

<現状及び課題>

時代に即した実践的な教育を推し進めるために、カリキュラム・授業・教員の能力開発等の課題改善に一層取り組まなければならない。

<学校関係者評価・意見>

- ・すべての分野においてデジタル化が進展している。対応できる人材育成が急務であり、カリキュラムの充実に期待したい。
- ・お客様の「安心」「信頼」を高めるために、臨機応変に対応できるスキルが必要。アルバイト経験も重要な要素。
- ・外部講師による「一般教養講座」も重要であり、情報力、コミュニケーション能力など社会適応能力を高めることは、有意義かと思われる。

(4) 学修成果

<現状及び課題>

就職率、資格取得率は、ほぼ前年並みに推移している。学校評価における重要な目標項目であり、現状数値を向上させたい。

<学校関係者評価・意見>

- ・コロナ禍による雇用情勢の変化やオンライン授業・分散登校など状況の厳しい中で、高い就職率や資格取得率を維持できたことは成果と言えよう。
- ・大原生は、意欲も知識もあり将来に期待できる人材も多い。さらに即戦力となる人材輩出を願いたい。

(5) 学生支援

<現状及び課題>

担任教師による進路・就職指導をはじめ学習・生活指導など全般にわたるきめ細かい対応は、保護者や学生から評価を得ている。

<学校関係者評価・意見>

- ・修学支援制度により、安心して授業に集中できる。また、担任等から生活面もきめ細かく対応してくれありがたい。
- ・学生の要望に応じ、多くの求人情報を収集されたことに感謝する父兄の声があった。

(6) 教育環境

<現状及び課題>

教育環境の充実は学修成果にも影響する要素でもあり、常に見直し改善を行う。

<学校関係者評価・意見>

- ・感染防止に向け、オンライン授業や分散登校など素早い対応は評価できる。今後とも対策には万全を期してもらいたい。
- ・ラウンジスペースの設備は、学習・話し合いなど使い勝手が良い。

(7) 学生募集

<現状及び課題>

高校生の進路選択に当たり、HP、専門学校ガイダンス、さらにはオープンキャンパスを通じて、学習内容や就職活動など最新の情報提供に努めている。

<学校関係者評価・意見>

- ・オープンキャンパスで授業・学生生活・進路など細かい説明があり、入校してからも不安はなかった。在学生の話もプラスになった。

(8) 財務

<現状及び課題>

公認会計士より適切な指導を受け、健全経営を堅持したい。

<学校関係者評価・意見>

- ・経営基盤がしっかりとしていることは何にも代えがたいことだと思う。

(9) 法令順守

<現状及び課題>

法令順守は、教育関係者のみならず社会構成者の基本であり、事業運営において厳守していきたい。また学生にも指導していきたい。

<学校関係者評価・意見>

- ・挨拶・清掃・ごみの出し方など、身近な行動が法令順守につながる大切なことであり、その良き伝統を継続してもらいたい。
- ・大原生のごく自然な挨拶ができていることは評価できる。指導が行き届いていると思う。

(10) 社会貢献・地域貢献

<現状及び課題>

地域社会から信頼と励ましを受けるような社会人をめざす教育の理念を堅持し、さらに業務を邁進したい。

<学校関係者評価・意見>

- ・ボランティア活動への参加を通して社会貢献を実感してほしい。学生にとって貴重な経験となろう。

以上

ご意見・ご要望を聴取した関係者各位（敬称略）

氏名	職務
曾根 通泰	町内会役員
高木 和昭	会社員・卒業生
土田 雪枝	会社員・卒業生父兄
古川 岳史	採用先企業役員
鬼嶋 一之	元会社役員